

八戸火力発電所5号機の営業運転開始について

当社八戸火力発電所5号機（青森県八戸市、出力27.4万kW）は、平成24年6月22日より試運転による発電を開始し、各種試験を実施していましたが、本日、営業運転を開始いたしました。

当社は、東日本大震災により甚大な設備被害を受けた、太平洋側に立地する火力発電所の復旧作業を鋭意進めるとともに、短期間で設置可能な電源の新設に取り組んでおり、シンプルサイクルガスタービン発電設備を採用して、八戸火力発電所構内に建設を進めてきたものであります。

今回の新設工事においては、工事の最盛期が厳冬期と重なったことから、吹雪、積雪の中での作業となりましたが、現場の創意工夫を結集し、無事故無災害で工事を進めることができました。また、1日も早い運転開始を目指し、昼夜問わず工事を進めながら工程短縮に努めるとともに、国、関係自治体および地域の皆様のご理解とご協力により、本日営業運転開始を迎えることができましたものであります。

このたびの八戸火力発電所5号機の営業運転開始により、震災以降に工事を開始した5基の緊急設置電源は、全て営業運転を開始いたしました。

今後、発電所の安定運転に万全を期すとともに、引き続き、電力の安定供給へ向けた最大限の努力を尽くしてまいります。

なお、八戸火力発電所5号機については、シンプルサイクル方式で運転を開始した後、環境負荷の低減等の観点から、排熱回収ボイラ、蒸気タービンおよび発電機を追加設置し、高効率コンバインドサイクル発電設備とすることで、恒久的に使用できる電源とする予定です。

本工事については、本年6月1日より工事を開始しており、平成26年8月の営業運転開始を目指し、工事を進めております。

<八戸火力発電所第5号機の概要>

- 所在地 青森県八戸市大字河原木字宇兵工河原1-1
- 出力 27.4万kW
- 燃料種別 軽油

項目	単位	シンプルサイクル ガスタービン 発電設備	コンバインド サイクル発電設備
原動力の種類	—	ガスタービン	ガスタービン及び 蒸気タービン
燃料	—	軽油	軽油 [ガス]
出力	万kW	27.4	39.4[41.6]
熱効率 (低位発熱量基準)	%	約33	約48[約55]
発電開始	—	平成24年6月22日	平成26年3月(予定)
運転開始	—	平成24年7月2日	平成26年8月(予定)

※出力は気温-5℃の値、[]内はガスを燃料とした場合の計画値

以上